

あつまる つながる まとまる 大いなる田園の町 あつま



広報 あつま

2018年
1月号
平成30年
NO.785



歌と体操で
今日も元気!





年頭のごあいさつ

2018年の輝かしい新春を迎え、町民の皆さまとともに心からお慶び申し上げます。旧年中は、皆さまから町政諸般にわたり特段のご理解・ご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

昨年、気象の周期的変動が激しく、農作物の生育が心配されましたが、各作物の収量・品質とも良好な作物となり、8年連続で豊穡の秋を迎えることができ、改めて農業の皆様が関係機関のご努力に敬意と感謝を申し上げます。

さて、近年の農業情勢は、日欧EPAやアメリカを除いたTPP11に代表される国際貿易の枠組みの中で、公然と保護政策からの脱却が論じられるなど、激動する米政策を始めとして農業政策全般に市場経済の論議が影響し始めており、これまで以上に厳しさを増しています。平成30年度産米から政府主導の生産調整と米の所得補償が廃止されますが、今後はさらに地域間競争の激化が予想され、農業王国北海道の底力が試されることとなります。

こうした中、本町にあっては、厚幌ダム建設工事が佳境を迎えており、昨年10月2日に灌水試験が始まり、順調であれば本年5月の連休ごろには満水（サーチャージ水位）となる見込みであり、その後の点検作業を経て悲願であった完成へと向かいます。関連事業の国営農業用水再編対策事業、道営ほ場整備事業、厚真川総合開発事業、統合簡易水道事業も順調に進捗しており、これら大型公共事業の計画期間内完成に向けて引き続き関係機関一丸となって取り組んでまいります。

昨年10月に衆議院議員総選挙を経て発足した第4次安倍内閣は、デフレ脱却と人口

減少および少子化を克服するため「生産性革命」「一人づくり革命」を掲げ、誰もが生きがいを感ぜられる「一億総活躍社会」を目指すとされています。本町では、既に、将来を担う子どもたちの健やかな成長を願い、子育て世代の経済的負担の軽減策のほか、安心して子どもを生み育てられる環境づくり、学校教育・放課後教育などの充実を図ってまいりました。また、高い評価をいただいている高齢者福祉施策のほか、各分野での担い手育成と創業や投資を促進し、古民家再生や空き家対策、高齢者向け住宅政策、田園回帰ムーブメントの取り込みなど活力ある生産空間と生活空間の形成に取り組んでいます。

昨年の11月には、こうした取り組みに対し、自らが創意工夫により、優れた施策を実施し、地方自治の充実発展に寄与した市町村として地方自治法施行70周年記念総務大臣表彰を受賞しました。先輩諸賢のご指導と関係機関のご協力、そして町民の皆さまの不断のご努力に改めて敬意と感謝を申し上げます。

本年も厚真町の地方創生総合戦略と第4次総合計画の着実な推進を図り、「みんなが輝き、支持され選択されるまち」、「みんながたい安心・安全なまち」、「あつま」を目指して、町民の皆さまとともに山積する諸課題に積極果敢に取り組んでまいります。厚真町にとって平成30年が大いなる飛躍の1年となるよう、職員とともに全力を傾注してまいりますので、皆さまのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

結びに、町民の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

町民の皆さま、明けましておめでとうございます。皆さまには、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、日頃から町議会に対しご理解とご協力を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

昨年は顧みますと、北朝鮮による核実験や相次ぐミサイル発射が行われ、早朝に町の防災無線を通じて全国瞬時情報システム「Jアラート」が鳴り、弾道ミサイルが北海道上空を通過し襟裳岬沖の太平洋上に落下したことは、皆さまも記憶に新しいことと存じます。皆さまにとって、これほど心配した状況はなかったと思えます。政府には、緊張感をもって国民の安心・安全の確保に万全を期すようお願いしております。

国内経済は、金融・財政政策等によりデフレ脱却まであと一歩の感があり、さらに、東京オリンピック・パラリンピック開催に伴う建設投資の増加や観光需要の期待感から景況の持ち直し感がありますが、地方は、そのあおりを受け人手不足や原材料の高騰、人口減少等に伴う市場の縮小で経営環境は厳しく不透明感が漂い、米国の脱退表明したTPPやEUとのEPA協定大枠合意もあり、本町の農業や産業、町民生活に与える影響を大変心配しているところがございます。

また、昨年は九州北部豪雨災害が発生し甚大な被害がございましたが、

本町におきましては、大きな災害もなく総じて平穏な1年であったと思えます。10月には、洪水調整の治水、農業用かんがい用水・水道用水の利水、河川環境の保全など多目的機能を持つ厚幌ダムが、平成31年度供用開始に向け灌水を開始したことは、誠に喜びに堪えない次第でございます。水稲をはじめとする農作物は、平年より良い作物で豊穡の秋を迎えることができました。このことは、農家の皆さまや関係各位の努力の賜物であり、皆さまのご尽力に對しまして、心より感謝を申し上げます。

私たちの厚真町は、先人の方々が幾多の苦難を乗り越え努力を重ねてきた結果、農林漁業や商工業などの産業が町を力強く豊かにしてまいりました。次の厚真町を担っていただく若い人々に、かけがえのないこの町を深い愛情と強い思いを込めて引き渡すことが、私どもの仕事でございます。

若い方も高齢の方も住み続けた町を目指して、議員一人ひとりが、議会の使命と議員の職責を認識し、努力を傾注する所存でありますので、本年も相変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が活力にあふれ、町民の皆さまが笑顔で暮らせる素晴らしい年になりますよう心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

公職選挙法の規定により、議員から町民の皆さまへの年賀状は失礼させていただきます。

みんなが輝き、支持され選択されるまち“あつま”を目指して

厚真町長 宮坂 尚市朗



住み続けたい町を目指して

厚真町議会議長 渡部 孝樹



ひとのうごき

平成29年12月15日現在 ()内は前月比

人口 4,661人 (+1)
男 2,296人 女 2,365人

世帯数 2,158世帯 (+2)

平成29年12月1日～15日届出分

※窓口などで、広報紙への掲載についての確認ができた方を掲載しています

みなさんの声をお聞かせください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
 - ・こんな疑問をもっている。
- など、どんなことでも結構です。
- ※紙面は無記名ですが、住所や氏名、年齢は伺います。

まちづくり推進課企画調整グループ
☎ 27-3179 FAX 27-2328

「広報あつま」はホームページでもご覧いただけます

<http://www.town.atsuma.lg.jp/office/>

広報あつまの電子書籍はこちらから。
www.hokkaido-books.jp



※折り込みチラシを削減しています。

広報あつま 2018年 1月号 平成30年

もくじ CONTENTS

- 2 ひとのうごき
- 3 年頭のごあいさつ
- 4-5 2017年のあつまを振り返る
- 6-8 平成29年第4回定例町議会
- 9 ローカルモーカル研究会
ともに語ろう、あつまの未来
- 10-11 お知らせ
- 12-13 12月のあつま
- 14 防災のページ
- 15 气象台ノート
除雪作業についてのお願い
- 16 地域おこし協力隊・作品紹介
- 17 厚高インフォメーション・クラスじまん
- 18 健康情報
- 19 厚南会館運動教室
健康づくり講演会
- 20 保健の掲示板
- 21 子育て支援センター
- 22 こども園 平成30年度園児募集
- 23 日本ハムファイターズ記念ボールプレゼント
第18回ランタン祭り・第19回スターフェスタ
- 24-25 情報ひろば

今月の表紙 COVER

12月13日、総合ケアセンターゆくりで介護予防講演会が開催され、町民38人が参加しました。講師は第一興商(株)の専門インストラクターが2人。この日はカラオケ機器を使い、音楽に合わせて体操を行いました。参加者は楽しみながらリズムに合わせて体と頭の体操を行っていました。



2017年のあつまを振り返る

—あなたにとって、どんな1年でしたか？



2日 厚幌ダム建設事業
本体工事湛水式



22日 厚真町商工会青年部
創立50周年記念式典

- 10月
October
- 1日 森のひろば
〜厚真でちよこつと森遊び〜
 - 7日 厚真町商工会青年部 仕事と暮ら
しがつながるインターンシップ
 - 8日 あつまルシエ2017



- 7月
July
- 1日 イオンの森づくり厚真町植樹
厚幌ダム工事現場見学会
 - 9日 第55回北海道障がい者スポーツ
大会フットベースボール競技
大会
 - 20日 平成29年度花いっぱい
コンクール
 - 30日 第34回あつま海浜まつり



21日 農業委員会任命式

- 4月
April
- 10日 厚真消防団・支署合同の春季合
同模擬火災訓練
 - 27日 平成29年度高齢者大学入学式

4月
April



3日 地域おこし協力隊3人と
地域おこし交流企業人1
人に委嘱状交付

- 1月
January
- 8日 第69回厚真町成人式
 - 10日 6団体新年交礼会

1月
January



15日 第10回あつま国際雪上3本引き大会



- 11月
November
- 3〜4日 厚真町文化祭
 - 3日 厚真町表彰式
 - 5日 平成29年度厚真町地震・津波
防災訓練
 - 10日 むし歯のない子どもの
表彰式
 - 25日 厚真町ローカルベンチャー
スクール最終選考会



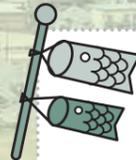
- 8月
August
- 1〜4日 北海道わたみ自然学校
in北海道厚真町
 - 3日 胆振東部消防組合と北海
道防災航空隊との合同訓
練
 - 20日 第17回集まりんピック



5日 しゃべーるの充てん豆腐が
全国豆腐品評会北海道エリア予選で
金賞を受賞

- 5月
May
- 2日 町オリジナル婚姻届第1号誕生
 - 14日 厚真町の今・昔を知る
南部の発見ツアー

5月
May



11日 北海道新聞社2販売所と
「地域見守り活動に関する
協定」を締結

- 2月
February
- 4日 第18回スターフェスタ
 - 第17回ランタン祭り
 - 第37回小中学校スピード
スケート記録会

2月
February



18日 あつま新鮮組プレゼンツ
熱血！運動会2017

- 3月
March
- 2日 地域おこし協力隊活動報告
 - 4日 古民家再生現場見学会
 - 8〜16日 平成29年第1回町議会定例会
 - 22日 厚真中学校が平成28年度
胆振管内教育実践表彰受賞
 - 25日 ハスカップフォーラム2017

3月
March



26日 町立さくら保育園閉園式典
惜別の会



- 6月
June
- 7日 平成29年第2回町議会定例会
 - 23日 町内17企業が「北海道家庭教育サ
ポート企業」の協定を締結

6月
June

17〜18日 第45回あつま田舎まつり



- 9月
September
- 1日 ローカルモーター研究会
2017
 - 12〜13日 平成29年第3回町議会定例会
 - 19日 親子deくつろぎ森ガール



29日 担い手研修農場でハウレ
ンソウを初収穫・初出荷

- 12月
December
- 4日 まちのPRグッズ企画制作
ワークショップ
 - 8日 チャリティ即売会売上寄附
平成29年度交通安全・防犯町
民集会
 - 12〜13日 平成29年第4回町議会定例会

12月
December



1日 チャリティ演芸大会





平成29年第4回定例会が12月12日から13日まで、2日間の会期で開催されました。審議されたのは、厚真町一般会計補正予算など議案20件、同意1件、報告4件、認定6件、意見書案1件で、いずれも原案どおり可決されました。その主な内容についてお知らせします。

同意

◇厚真町固定資産評価審査委員会委員の選任
厚真町固定資産評価審査委員会委員に野澤政博さん（新町・57歳）が選任（再任）されました。

議案

◇厚真町加賀谷厚三・明美教育振興基金条例の制定
町内に住所を有している子弟に対する学資金の一助とするため、故加賀谷明美氏の遺志により加賀谷厚三さんの寄付金1,000万円をもとに厚真町加賀谷厚三・明美教育振興基金を設置しました。

◇厚真町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正

◇厚真町子育て支援住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正

◇指定管理者の指定

次の施設において、指定管理者を指定しました。
・厚真町高齢者生活福祉センター▽社会福祉法人 厚真町社会福祉協議会 会長 種部健一
・厚南老人デイサービスセンター▽

社会福祉法人 北海道厚真福祉会 理事長 岩筋雅弘
・厚真町高齢者グループホーム▽社会福祉法人 厚真町社会福祉協議会 会長 種部健一
・厚真町複合型地域福祉活動拠点施設▽特定非営利活動法人 ゆうあい ネットあつま理事長 清水俊宣
・厚真町交流促進センター▽株式会社 あつまスタンプ会 代表取締役 藤井隆之

◇平成29年度厚真町一般会計補正予算（第6号）

平成29年度厚真町一般会計予算は、歳入、歳出それぞれ7,770万6千円が追加され、総額で68億9,582万3千円になりました。補正された主なものは次のとおりです。
・ふるさと寄附金推進事業 5,000万円
・交流促進センター整備事業 1,429万円
・加賀谷厚三・明美教育振興基金 1,000万円
・スポーツセンター・スタードーム管理事業 167万円

◇平成29年度厚真町介護保険事業特別会計補正予算（介護サービス事業勘定補正予算（第2号））
◇平成29年度厚真町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）
平成29年度厚真町公共下水道事業特別会計予算は、歳入、歳出それぞれ974万3千円が追加され、総額で2億1,294万3千円になりました。
【追加】浄化槽整備事業 974万3千円

◇厚真町特別職の給与に関する条例の一部改正

◇厚真町一般職の給与に関する条例の一部改正

◇平成29年度厚真町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

◇平成29年度厚真町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）

予算（第3号）

報告

◇専決処分の報告（工事請負契約の変更）

◇所管事務調査報告（各常任委員会）

◇現金出納例月検査の結果報告

認定

決算審査特別委員会（井上次男委員長）に付託されていた平成28年度の厚真町一般会計および国民健康保険事業をはじめとする5特別会計歳入歳出決算について、委員長から報告が行われ、本会議で認定されました。

◇平成28年度厚真町一般会計歳入歳出決算の認定

◇平成28年度厚真町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定

◇平成28年度厚真町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定

◇平成28年度厚真町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定

意見書案

◇厚真川河川改修事業促進に関する意見書

一般質問

- ・森田 正樹議員
- ・伊藤 富志夫議員
- ・井上次男議員
- ・高田 芳和議員
- ・大捕 孝吉議員
- ・吉岡 茂樹議員
- ・下司 義之議員

町長行政報告

◎地方自治法施行70周年記念総務大臣表彰の受賞について
本年が、昭和22年5月3日に地方自治法が施行されて70周年を迎えたことから、11月20日、自らの創意工夫により、優れた施策を実施し、地方自治の充実発展に寄与した市町村に対し、総務大臣表彰が行われました。全道では本町を含む4市町、全国では124市町村が受賞しました。

今後とも、この受賞を契機に、地方創生総合戦略と第4次総合計画の一層の推進を図り、生産空間、生活空間の更なる質の向上を図ってまいります。



◎農作物の作柄状況について
冬季の降水量は平年並みでしたが、2、3月の断続的な降雪により融雪期は平年と比較し8日遅れました。

気象は周期的な変動が大きく、7月は高温で経過したものの、気温・日照ともに平年並みから平年を下回る期間が多い状況でした。農作業については春の耕起や種作業は順調に終了しましたが、収穫等については降雨の影響により遅れた作物もありました。

また、本年においては数度の台風接近がありましたが、大きな影響はありませんでした。結果的に、各作物の収量・品質は平年並みからやや高い水準となっています。

水稲につきましては、農林水産省統計部および北海道農政事務所が公表した作況指数は、全国は100の「平年並み」、北海道103、胆振103の「やや良」となりました。米の出荷量は、カントリーの概算精算見込数量約6,519トン・約10万8千俵（昨年6,338トン・約10万6千俵）、規格外米を合わせると約7,718トン・約12万8千俵（昨年約7,036トン・約11万7千俵）の出荷を見込んでいます。米の食味の評価となるタンパク質含有率は大幅に低く、9割以上が食味の良い「低タンパク米」となっています。

小麦につきましては、融雪は遅れましたが、以降は気温が高かったこと

厚真町 ローカル モーカル 研究会 2017

それぞれの分野で先行く経営者とビジネスの可能性を語り合う3時間

vol.3 テーマ

男前農家集団によるカッコイイ農業講座 —「つくり手」「つたえ手」のチームで農業のあり方を変える

故郷秋田県の農業の衰退に危機感を感じ、単一農家100%の安心安全なこだわりのお米を届けることを決心した武田さん。本当は農業ってカッコイイ！をモットーに、地元の若手農家3人と「トラ男」というチームを結成し、2010年から米のインターネット販売「torao.jp」を開始しました。今の若手農家が担っていくべきこれからの農業とは何か？未来の農業のあり方について武田さんと考えましょう。

< 講師 >

株式会社 kedama 代表取締役 **武田 昌大氏**

1985年秋田県北秋田市生まれ。2008年立命館大学情報理工学部卒業、東京にてデジタルコンテンツ業界に従事。2011年8月株式会社 kedama 設立。2016年5月内閣府が運営する地域活性化伝道師に選ばれる。若手農家の厳選米のネット通販 torao.jp を運営。2015年から築133年のかやぶき古民家を活用した新ビジネス「シェアビレッジ (sharevillage.jp)」を立ち上げる。



申し込み

産業経済課 経済グループ 宮
メール: keizai@town.atsuma.lg.jp
電話: 27-2486
締め切り: 1月24日(水)

※お名前、所属先のほか、「講義で聞いてみたいテーマ」があればお知らせください。

懇親会も予定しています (会費 3,000円程度)

1月27日(土)
14時~17時

場 所 総合ケアセンターゆくり
参加費 無料
主 催 厚真町
企画運営 エーゼロ株式会社

生涯学習講座 「ともに語ろう、あつまの未来」

テーマ◇ 持続可能な地域・人づくりと行政と市民の協働

講師◇ 塩尻市役所 山田 崇氏

塩尻市役所職員の山田さんは、地元商店街の空き屋再生プロジェクトや大手企業との官民協働事業など数々のユニークで魅力的な地方創生事業を手掛けてきました。

また、そうした取り組みが高い評価を受け、内閣府地域活性化伝道師として全国で年間100件以上の講演活動を行っています。

今回は、山田さんの数々の実践事例から今後の行政と住民の協働のあり方について学びを深めます。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。



2月9日(金)
18時~20時

場 所 総合ケアセンターゆくり
参加費 無料
定 員 30人

申し込み・問い合わせ 生涯学習課 社会教育グループ ☎ 27-2495
(申し込み締め切り 1月29日(月)まで)

とから生育は平年並みとなりまし
た。登熟期間が高温・多照で経過し
たため、小粒傾向となっておりますが、
1等麦比率、収量とも昨年を上回る
結果となりました。
てん菜につきましては、生育がや
やく推移しましたが、収穫時期の
断続的な降雨により収穫は遅れまし
た。収量・品質については、収量は
やや高く、糖分も高い傾向にありま
す。
また、畜産につきましては、酪農
では乳価の上昇、肉牛では素牛価格
の高値安定など、経営の安定につな
がる環境となっております。
以上のとおり、気象変動が大き
かったものの、台風などの被害も少
なく、主要作物は総じて良い作柄と
なりました。

◎建設工事の進捗状況について
北海道開発局室蘭開発建設部で進
めております、国営かんがい排水事
業は、厚幌導水路や豊川用水路の工
事を行っており、3月下旬の完成予
定で現在の進捗率は60%でありま
す。
次に胆振総合振興局室蘭建設管理
部所管の建設工事についてですが、
道道上幌内早来停車場線は、厚真川
の河川改修工事に合せて幌内橋の架
け換え工事やマッカウス沢川の横断

函渠工等を行っており、3月中旬の
完成予定で進捗率は90%でありま
す。
道厚真厚真厚真停車場線の上厚真
市街地区から日高自動車道厚真イン
ターチェンジまでの改良工事は、厚
南会館の交差点から子育て支援住宅
までの区間と厚真インターチェンジ
側で工事が進められており、3月中
旬の完成予定で進捗率は10%であり
ます。
河川改修工事につきましては、厚
真川はメナノ沢川合流点からマッカ
ウス川合流点にかけて河道掘削、築
堤盛土、護岸工等の施工を行ってお
り、3月下旬完成予定で進捗率は
80%であります。
入鹿別川は、JRR日高本線の入鹿
別橋上流から道道千歳鶴川線の豊年
橋下流にかけて河道掘削や護岸工等
の施工を行っており、12月中旬完成
予定で進捗率96%であります。
厚幌ダム建設事業につきましては
は、平成26年11月の本体工事着工よ
り2年11カ月(冬期間4カ月休止)
という短期間で本体工事をほぼ完成
させ平成29年10月2日に試験湛水が
開始されました。11月30日現在の貯
水状況は、平年並みに河川流量があ
ることから、予測に近い状況となっ
ております。
工事については現在、堤内仮排水

路の閉塞作業や通信設備工事等が進
められており、町道等の付替道路の
地すべり対策工事は既に完成してお
ります。平成30年以降は道道上幌内
早来停車場線の舗装やダム管理所な
どの周辺整備が進められます。
胆振総合振興局産業振興部所管の
道管ほ場整備事業については、東和、
豊沢、豊共第一、豊共第二、幌内富
里地区の5地区の整備工事を行って
おり12月下旬には全て完成予定と
なっております。
次に町の道路事業についてです
が、新町フォーラム線ほか5路線と
橋梁の補修工事の2橋については既
に完成しております。
新町川手線の道路舗装工事は、河
川協議が終了し11月下旬に発注して
おり、12月末完成予定であります。
幹線橋補修工事は2月末完成の予定
であります。
公園整備事業につきましては、京
町公園施設整備工事、新町公園整備
工事の他2公園の整備工事について
は完成しております。
上厚真中央公園整備工事は12月末
の完成予定で進捗率は95%でありま
す。
建築工事につきましては、公営住
宅や町有住宅の改修工事については
既に完成しております。表町に建設
中の子育て支援住宅建設工事は1月

末の完成予定で進捗率は80%であ
り、京町に建設中の高齢者共同福祉
住宅等建設工事は2月末の完成予定
で進捗率40%であります。シェアサ
テライトオフィス改修事業に伴う上
厚真の旧宮の森保育所改修工事は、
1月中旬完成予定で進捗率は70%で
あります。
簡易水道事業につきましては、上
野地区、共栄地区配水管布設替工事
は完成しております。上厚真地区配
水管布設替工事は1月末の完成予定
で進捗率は55%となっております。
統合簡易水道事業の富里浄水場の機
械・電気工事は平成30年2月末の完
成予定で進捗率は99%であり、幌内
地区増圧ポンプ場は平成30年3月上
旬完成予定で進捗率は50%でありま
す。
配水管の布設工事等については、
9工区で工事が行われており、全体
の進捗率は70%で平成30年2月中旬
完成予定です。
公共下水道事業につきましては、
浄化槽市町村整備工事は、浄化槽設
置予定25基の内21基が完成してお
り、進捗率は84%であります。
林道専用道開設事業につきましては
は、桜丘本線、幌内マッカウス線の
林道専用道の開設工事は完成してお
ります。

厚幌ダム湖名前募集

建設課 土木グループ ☎ 27-2451

平成 27 年から本体工事を行ってきた幌内地区に建設中の厚幌ダムは、平成 29 年 10 月から試験湛水を開始し、平成 30 年度末に完成予定です。厚幌ダム完成によって新たにできるダム湖が、皆さんにより親しまれ愛着を持たれるように「ダム湖」の名前を募集します。



募集テーマ：厚幌ダムのイメージにふさわしい名称

町ホームページで応募

トップページ内「厚真町からのお知らせ」一覧 > 厚幌ダム湖の名前募集
<https://www.harp.lg.jp/29fusr2n>



応募用紙・応募箱で応募

以下の場所に設置している応募用紙と応募箱をご利用ください。
 ①役場本庁舎(まちづくり推進課前)、②役場別館(産業経済課前)、③上厚真支所
 ④厚真町スポーツセンター、⑤総合ケアセンターゆくり、⑥まちなか交流館しゃべーる

募集期限 1月31日(水)

所得税・町道民税の障害者控除について

町民福祉課 福祉グループ ☎ 26-7872
 (総合ケアセンターゆくり内)

所得税や町・道民税の納税者本人や扶養親族等が障害者であるときは、申告により障害者控除を受けることができます。「別に暮らしている子に扶養されている」などの場合には、申告により子が控除を受けることができます。

また、障害者手帳をお持ちでない方でも、要支援・要介護認定を受けている方のうち、寝たきりや認知症の状況によって対象となる場合があります。平成 29 年 12 月 31 日時点(平成 29 年に死亡した場合は死亡日)に下表の「控除を受けられる条件」に該当する場合は、上記までお問い合わせください。

区分	特別障害者控除	障害者控除
控除を受けられる条件	身体障害者手帳 1 級・2 級、療育手帳 A、精神障害者保健福祉手帳 1 級をお持ちの方 障害者手帳をお持ちでない方でも、要支援・要介護認定を受けている方のうち、寝たきりや認知症の状況によって対象となる場合があります。	左記以外の等級の障害者手帳をお持ちの方
所得税の控除額	所得金額から40万円が控除されます	所得金額から27万円が控除されます
町・道民税の控除額	所得金額から30万円が控除されます	所得金額から26万円が控除されます

ピアノを譲っていただけませんか

生涯学習課 社会教育グループ ☎ 27-2495

各種事業で活用することを目的として、無償でお譲りいただけるアップライトピアノ(一般家庭のレッスン用ピアノ)を探しています。調律や運搬にかかる費用は不要です。なお、町内にあり、使用できる(壊れていない)状態のものに限ります。ご家庭で不用になったピアノがありましたら、ご連絡をお願いします。



入札参加資格審査申請書の受付をします

総務課 財政グループ ☎ 27-2481

平成 30 年度に町が発注する建設工事等の入札に参加される方は、次により入札参加資格審査申請書を提出してください。なお、建設業以外の物品等販売指名を希望する町内業者の方は、入札参加資格審査申請書の提出を特に必要としません。



- 提出書類
入札参加資格審査申請書および工事または物件の販売等の実績や誓約書など指定の添付書類
- 有効期限
平成30年度の1年間
- 受付期間
2月1日(木)～2月28日(水)
※土曜・日曜日、祝日を除く
- 受付時間
9時～12時、13時～17時

「農地中間管理機構」による農地の借受希望者(受け手)を募集します

公益財団法人北海道農業公社 日胆支所業務農地課 ☎ 0144-32-8171
 厚真町農業委員会事務局 ☎ 27-2409

農地中間管理機構である公益財団法人北海道農業公社では、農地を借りたい人(受け手)の募集を行っております。ご希望の方は、町農業委員会事務局までお問い合わせください。

注意事項

募集は年2～3回(5月と9月のほか不定期実施)の決められた期間しか行いませんので、地域農業の担い手の方や、経営規模の拡大または分散錯圃の解消を希望される方などは、忘れずに申請(借受希望)の手続きを行ってください。

借借受希望の申請ですので、この申請により農地の借受けが決定するわけではありません。

平成 28 年度の募集から、有効期限が5年間となっていますので、昨年度以降に申請をされた方は申請の必要はありません。平成 27 年度以前に申請された方の有効期限は1年間のままで、すでに有効期限が切れていますので、借受けを希望する場合には必ず手続きしてください。

募集期間

1月10日(水)
)
 2月8日(木)



医療費控除の明細書の添付が義務化

総務課 税務グループ ☎ 27-2481

平成 29 年分の確定申告から、書面で確定申告書を提出する場合、医療費控除を受ける場合、領収書の提出の代わりに「医療費控除の明細書」の添付が義務化されました。「医療費控除の明細書」には、医療を受けた人ごと、病院・薬局ごとに医療費を合計して記載する必要があります。

- ※医療費の領収書は自宅で5年間保存する必要があります。(税務署から求められたときは、提示または提出しなければなりません)。
- ※平成 29 年分から平成 31 年分までの確定申告については、医療費の領収書の添付または提示によることもできます。
- ※国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、医療費控除の明細書や確定申告書を作成することができますので、ご利用ください。

6日

前厚真消防団長の木村幸一さんが 瑞宝単光章を受章

前厚真消防団長の木村幸一さん（朝日・76歳）が瑞宝単光章を受章され、胆振総合振興局の早苗保穂副局長から勲記と勲章が伝達されました。

木村さんは昭和37年4月に厚真消防団に入団し、54年の永きにわたり活動。また、平成24年4月からは団長に就任し、消防団員の育成指導と融和団結を図り、厚真消防団の発展・充実と消防体制の確立に尽力されました。

木村さんは「消防団は社会勉強になりました。大切な団体だと思うので昔ながらの伝統を守りながら残して行ってほしい」と話していました。



8日

町コミュニティ運動推進協議会が チャリティ即売会の売り上げを共同募金会に寄付

町コミュニティ運動推進協議会（山下昌秀会長）の歳末チャリティ即売会の売り上げ44,501円を北海道共同募金会（厚真町共同募金委員会・種部健一会長）に寄付しました。即売会は毎年12月1日に総合福祉センターで開催され、今年は町民から寄付された衣類や小物など約1,000点が並べられました。

山下会長は「即売会にはたくさんの方に足を運んでいただきありがとうございます。売り上げは、地域のために少しでも役立ててほしいです」と話していました。



目録を手にする山下会長(左)と種部会長(右)

8日

犯罪や交通事故に気をつけて！ 交通安全・防犯町民集会

町と町交通安全推進委員会、町交通安全協会、町防犯協会による「平成29年度交通安全・防犯町民集会」が、総合福祉センターで行われ、自治会や事業所、関係団体などから約70人が参加しました。

集会では、苫小牧警察署交通第一課の村田典繁企画課長が死亡事故発生状況と事故防止について、同署生活安全課の武田朋広生活安全係警部補が特殊詐欺について講話。村田企画課長は「飲酒運転を見つけたら情報を教えてほしい。地域の皆さんと協力しながら、飲酒運転を無くしたい」と述べていました。



18日

未来を担う若者たち 厚高2年生が職場体験学習発表会

厚真高等学校（加澤雅裕校長）2年生の職場体験学習発表会が同校で行われました。2年生20人は、11月7日から3日間、町内の事業所等14カ所で職場体験を実施。全校生徒や受け入れた事業所の関係者の前で、スライドを使いながら体験で学んだことを発表しました。

写真館のGスタジオ大岡で職場体験を行った亀尾優希さんは「お客さまから信頼を得ること、仕事を好きになること、目標を立てて研究したり努力することが、仕事をやる上で大切と学びました」と話していました。



1日

バラエティに富んだステージ 歳末チャリティ演芸大会

歳末恒例の町婦人団体協議会（藤本昭子会長）による「第41回歳末助け合いチャリティ演芸大会」が総合福祉センターで行われました。

今年は大正琴愛好会や厚真郷芸保存会など、個人や団体約20組がステージに出演。町職員2人はけん玉パフォーマンス、今年新規採用となった役場新人職員6人はアカペラを披露し、会場から大きな声援と拍手を受けていました。

このイベントの益金は、厚真町社会福祉協議会へ寄付されました。



2日

最強塾所属の小納谷典慈くんが 全道大会で準優勝

空手道最強塾（幅田洋司代表）所属の小納谷典慈くん（厚真中1年）が、札幌市で開催された「第44回オープントーナメント北海道空手道選手権大会」に出場し、中学1年生軽量の部で準優勝を果たしました。

小納谷くんは同大会に初出場。「最近では1回戦敗退が多く悔しかったので、準優勝できて嬉しかったです。大会では中段回し蹴りが何回も決まりました。他の大会では上級生と戦うこともあるので、そこでも勝てるように頑張りたいです」と話していました。



4日

新たな手法でまちをPR！ まちのPRグッズワークショップ

10月11日から約2カ月間5回、「まちのPRグッズ企画制作ワークショップ」が行われ、町内の女性8人が町のPRグッズを企画しました。

このワークショップは、今年が初開催。町と包括連携協定を締結している札幌市立大学の教授が講師となり、デザインの考え方や発想の方法などを参加者に教えました。

参加者からは、町のオリジナルテープを作成し、ふるさと納税の返礼品や町外に発送する荷物を梱包する際に使用して、興味を少しでも持ってもらうという企画が提案されました。今後は、試作を重ねオリジナルテープを制作する予定です。



冬の地震災害に備えて

冬に地震が起きると、夏より被害が大きくなるといわれています。冬は、暖房などの火を使用していることや雪の影響があるためです。また、ライフラインがストップした場合には、自宅や避難所、車の中などにおける寒さ対策も必要となります。

①雪への備え▷屋根に雪が積もっていると地震の揺れによる落雪や、雪の重みによる家屋の倒壊の危険性が高くなり、崖などの急傾斜地ではなだれのおそれもあります。また、路面の状況やふぶきなどにより、考えていた避難路が利用できない場合もあります。冬に地震が発生した際に速やかに避難できるように複数の避難路を考えておきましょう。

②火災への備え▷冬はストーブなどの暖房器具を使用しているため、火災発生の危険性が高くなります。火事が起きたときに初期消火が出来るように、消火器の準備や使い方を確認しておくことが大切です。

③寒さへの備え▷地震によって電気や水道などのライフラインがストップし、暖房器具が使えなくなることが考えられます。寒さをしのぐために電気を使用しない暖房器具の準備や、避難が必要となった場合には、防寒着はもちろんのこと防寒シート・毛布・使い捨てカイロなどを用意しておくことも大切です。

地震はいつ起きるかわかりませんが、一人ひとりが日頃から心構えをしておくことで被害を少なくすることは可能です。水や食料、寒さなどに備えるなど、いざというときのために出来る準備をしておきましょう。



問い合わせ 室蘭地方気象台 ☎0143-22-4249

気象台ノート



防災のページ 第9回 平成29年度厚真町地震・津波防災訓練 アンケート集計結果



11月5日に実施した「平成29年度厚真町地震・津波防災訓練」は、町民の皆さまをはじめ各関係機関など多くの方のご協力ご参加により、無事に終了することができました。本訓練にご協力ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。



道道などの除雪作業についてのお願い

北海道では、冬の安全確保のため、降雪や積雪状況などに応じて除雪作業を実施します。限られた予算で効率的・効果的に作業を進めるため、皆さまのご理解とご協力をお願いします

1 自宅の出入口の除雪にご協力ください

○除雪作業後には各家庭の出入口（間口）に雪が残る場合があります。間口の除雪については皆さんのご協力をお願いします。

2 路上駐車禁止にご協力ください

○車道/歩道への駐車は、除雪の妨げになるばかりでなく、吹雪や夜間などには事故の原因となります。

3 除雪車に近づかないでください

○除雪車に近づくと大変危険ですので、特に小さいお子様がいるご家庭では、ご注意ください。

4 車道や川に雪を捨てないでください

○車道に雪を捨てると、道路がでこぼこになり、交通事故や道路障害の原因となります。
○川に雪を捨てると、作業中に川に転落したり、融雪期に水があふれる原因となります。

5 吹雪や大雪の時には夜間の外出にご注意ください

○夜間は除雪作業を行っておりませんので、吹雪や大雪の時には、夜間の外出にご注意ください。

6 暴風雪・豪雪に備えましょう

○暴風雪や豪雪などの異常気象時に備え、車にスノーヘルパーやスコップなどを用意して置きましょう。
○異常気象時は除雪作業が遅れる場合がありますので、ご理解ください。

胆振総合振興局室蘭建設管理部

用地管理室維持管理課 (☎0143-24-9875) 苫小牧出張所 (☎0144-32-3171)

アンケート集計結果（※一部抜粋）

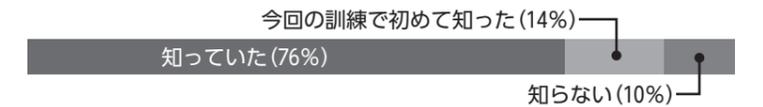
厚真町地震・津波防災訓練に参加してどう思いましたか。



厚真町防災ハザードマップを見たことがありますか。



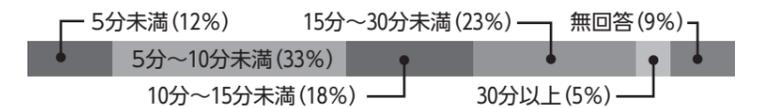
自宅から津波避難所までの経路を知っていますか。



地震がきたら、まず安全なところへ逃げようと思いましたか。

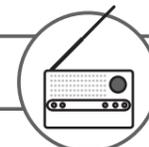


地震発生から津波避難所への避難は何分くらいかかりましたか。



自由記述欄

- ・防災意識を高めることができた。
- ・避難は自助が7割。普段から準備しておくことが大切だとわかった。
- ・なかなか機会がないので、体験できて良かった。
- ・勉強になったが、実践的ではなかった。 など



町では、防災行政無線（災害情報や町からのお知らせが放送されます）を無償貸与しています。



Vol.219

職場体験学習



職場体験学習（インターンシップ）の様子

11月7～9日の3日間、2年生全員が職場体験学習（インターンシップ）として、計14の事業所で実習を行いました。わずか3日間でしたが、町内外の各事業所のご理解とご協力により、実際の職場を体験したこと、仕事のする上で必要な心構え・姿勢・態度など、職業人として必要な資質を学ぶことも有意義な機会となりました。

生徒一人ひとりが貴重な体験をし、一回り成長したように感じています。ご協力いただいた皆さまには、改めてこの場をお借りしてお礼申し上げます。

12月12日には、職場体験学習の成果を2年生全員が、進路合格体験を3年生の代表生徒が、全校生徒を対象に発表しました。

発表した生徒たちは、「言葉遣い」「挨拶」「服装」など、日頃の生活習慣がどんな場面でも必要になることを実感した」と話していました。「意識さえすればすぐにできること」の大切さを改めて実感する機会となりました。

厚真町
地域おこし
協力隊



地域おこし協力隊 農業支援員
かたくら ひろき
片倉 拓紀さん (45歳)

着任 平成28年6月 (2年目)

出身地 帯広市

活動内容 研修農場や農家さんのもとで農業を勉強しています。

file.16

> 最近はどんな活動をしていますか？

寒くなる前は、担い手研修農場で他の3人の農業支援員と一緒にホウレンソウなどの野菜の栽培を実践しました。ビニルハウスを建てたり、土作りから種まき、収穫といった一連の作業を経験できて良かったです。

最近、ハスカップの剪定作業を行っています。切る枝と残す枝を判断するのが難しいですが、今年は2年目ということもあり、少し感覚がつかめてきました。剪定作業はハスカップを栽培するうえで一番大切な作業だと思うのでしっかり習得したいです。

> 今後の活動や目標について教えてください。

ハスカップの生育状態や品種に合わせた栽培方法など、まだまだ勉強しなければならないことがあるので、任期中にできるだけ多くの経験を積みたいたいです。

ハスカップは他の市町村でも栽培されていますが、大きくて甘いハスカップを育てる技術は、厚真町だから学べることだと感じています。自分も品質のいい「厚真産ハスカップ」を栽培できるようになりたいと思います。

短歌

新しき暦めくれば誕生日あまりの早さにとどまひてをり
何ごととも予定どほりに抄らず齡の所為とは今日は思はず
久々に会ひて嬉しき孫二人振り袖着せて写真に納め
本郷 本田博子
新町 金本年子
本郷 矢部慧子

ほくのわたしの
作品紹介

あつ ま ちゅうおうしょうがっこう ねん
厚真中央小学校 6年
てらさか さくたか さい
寺坂 咲顕さん (12歳)

ねこ 猫のイラストが気に入っているので縫い
めが 目が目立たないように生地と同じ色の
いと 糸で縫いました。

あつ ま ちゅうおうしょうがっこう ねん
厚真中央小学校 6年
ごんの まあや さい
今野 真彩さん (12歳)

ミシンをかける時に、縫い目が斜めになら
ないように気を付けて縫いました。

クラスじまん!

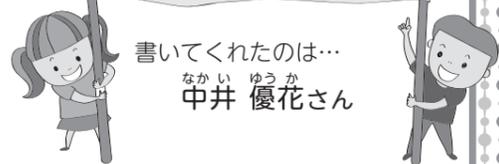
私たち3年生はとてにぎやかで楽しいクラスです。団結力があって、他の学年より少し多い28人で毎日笑い合っ楽しく学校生活を送っています。

私たちは、クラスの誰かや、先生方が誕生日の時に祝いすることを必ずしています。3年生は、サプライズなどの、だれかのために何かをするときに団結力が特に高まる、あたたかい集団だと思います。この団結力を合唱でも発揮しています。学校祭では「ヒカリ」という曲を歌い、最優秀賞をもらうことができました。本番までみんなで練習した成果だと思います。この時、みんなでたくさん喜び合えました。3年生は、これからも合唱を続けていきます。

そして、私たちは今、受験生です。毎日、放課後残れる人は学校に残って、勉強をしています。受験は団体戦なので、クラスのみんなで支え合いながらこれからも勉強をがんばっていきます。

中学校生活も残り4カ月なので、それまで私たち3年生の団結力を生かして、合唱も勉強も今まで以上にがんばっていきたいと思います。

厚真中学校
3年生



書いてくれたのは...
なかい ゆうか
中井 優花さん





厚南会館運動教室の開催について

3月まで毎月1回、厚南会館にて運動教室を開催しています！
定期的に体を動かし、丈夫な身体を作りましょう。
参加希望の方は下記までお申し込みください。皆さんの参加をお待ちしています。

〔2月の開催日〕 2月15日(木) 〔会場〕 厚南会館 大集会室

時間	内容
10時～10時40分	生活筋力向上ゆっくりプログラム ゆっくりとした筋力運動を行い、バランス脳力向上や肩の痛み改善・腰痛予防・首や背中凝り解消・むくみ解消など、さまざまな効果が得られます。 ○持ち物：タオル・室内用運動靴
10時50分～11時30分	レッスンプログラム体験(リズムシェイプ・ストレッチ) ミニダンベルを持って音楽に合わせて動く運動です。筋力アップやダイエットに効果的です。からだのコリやハリの解消にもなります。 ○持ち物：タオル・室内用運動靴

※どちらか1つのプログラムだけの参加も可能です
※定員は各プログラム20人です

<申し込み・問い合わせ>

町民福祉課 健康推進グループ(総合ケアセンターゆくり内) ☎26-7871

健康づくり講演会

健康長寿のための糖尿病治療

糖尿病の適切な治療や予防を知り、健康長寿をめざしましょう。

日時 2月8日(木) 13時30分～15時

会場 総合ケアセンターゆくり 介護学習室

講師  旭川赤十字病院
糖尿病・内分泌内科 副院長
森川 秋月氏

参加無料



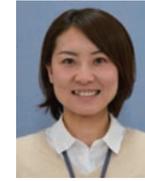
<申し込み・問い合わせ>

町民福祉課 健康推進グループ(総合ケアセンターゆくり内) ☎26-7871

今月の担当

保健師 内村 彩華

小中高生は運動部だったからと、マラソンに登山にミニバレーとアクティブに過ごした結果、年末に膝を傷めました…。そろそろ無理をしてはいけなさと痛感した昨年(笑)。今年は厄年…無事に過ごせますように♪



健康情報

冬は運動ができない？

～生活の中で意識して体を動かそう～

腹囲1cm = 体重1kg = 7,000kcal

腹囲1cmは約1kgの内臓脂肪、7,000kcalのエネルギー量に相当します。つまり、今よりも7,000kcal減らすと、体重が1kg減り、腹囲も1cm減るといことです。1カ月(30日)で1kg減らすためには、1日約240kcalずつ減らしていけばよいのです。

歩幅を変えるだけで体重が落ちる

いくら歩いても体重が落ちない人は、意識して歩幅を大きくしてみましょう。歩幅を10～20cm広げると、歩くスピードが速くなり、身体活動量がアップするため、体重が落ちやすくなります。

運動する際の注意事項

- ① 高血圧や心臓に病気がある方、膝や腰に痛みのある方などは、必ず医師に相談しましょう。
- ② 激しい運動を行う前には、血圧や脈拍数を測り、いつもと体調が変わりないか確認しましょう。
- ③ 運動中は、息を止めずに呼吸を意識して、こまめに水分をとりましょう。
- ④ 無理をせず、体調が悪い時はやめましょう。

「冬は運動ができないから太る」という声をよく耳にします。確かに、冬は外仕事が減ったり、外での運動ができなくなりますね。その結果、太ってしまう人が多いのではないのでしょうか?でも、「運動」とはスポーツをすることだけではありません。日常生活の中でたくさん体を動かし、冬の体重増加をくい止めましょう!

摂取エネルギー>消費エネルギー=太る

運動による消費エネルギーより、食事による摂取エネルギーの方が多くなると、余ったエネルギーが脂肪として蓄えられていき、この状態が続くと太ってしまいます。

そのため、体重を減らすには、食べすぎを防いで摂取エネルギーを減らすのと同時に、適度な運動により消費エネルギーを増やすことが大切です。

運動の効果

- | | |
|-----------|----------|
| ① 肥満予防 | ② 骨粗鬆症予防 |
| ③ 認知症予防 | ④ ストレス解消 |
| ⑤ 心肺機能の向上 | ⑥ 血圧安定 |
| ⑦ 便秘予防 | ⑧ 美容効果 |

100kcal消費に相当する運動時間 <体重別>

体重	ラジオ体操	ジョギング	掃除機をかける	風呂掃除	雪かき	階段を上がる
50kg	25分	16分	33分	30分	19分	14分
60kg	21分	14分	27分	25分	16分	12分
70kg	18分	12分	23分	21分	14分	10分
80kg	16分	10分	20分	19分	12分	9分

「これだけやって100kcalしか減らないの?」と思う方もいるかもしれませんが。実際には、運動だけで体重を減らすには限界があります。食事量の見直しと合わせて取り組むことをおすすめします。



保健所の相談・検査をご利用ください 問い合わせ 苫小牧保健所 ☎0144-34-4168

Table with 4 columns: 相談・検査の名称, 内容, 日程, 受付・予約. Lists various health checkups like HIV antibody test, HTLV-1 antibody test, etc.

2月の日曜・祝日当番医 診療時間9:00~17:00

Table with 5 columns: 日程, 区分, 病院名, 住所(苫小牧市), 電話(0144). Lists on-call doctors for various dates in February.

苫小牧市夜間休日急病センター

夜間・休日・年末年始は急病センターも診察を受け付けています。診療科目 内科・小児科 住所 苫小牧市旭町2-9-2 電話 0144-32-0099

北海道救急医療・広域災害情報システム

近くの医療機関などが検索できます http://www.qq.pref.hokkaido.jp ☎0120-20-8699 ☎011-221-8699(携帯・PHSから)

お子さんが急な病気やケガで困ったときは...

北海道小児救急電話相談 毎日19時~翌朝8時

短縮ダイヤル #8000 または 011-232-1599

*短縮ダイヤルはIP電話・ひかり電話・PHSからはつながりません

小児科医の支援体制のもとに看護師が相談に応じます。医師が直接診察して治療を行うものではなく、電話による家庭での一般的な対処などに関する助言を行うものです。

詳しくはこちら▷ http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/cis/ 北海道保健福祉部地域医療推進局地域医療課 (☎011-232-4111)



子育て支援センター

2月のカレンダー

- ㊦ 厚真子育て支援センター
㊧ 厚南子育て支援センター
㊨ 総合ケアセンターゆくり

子育て講座「親子ヨガ」

日時:2月6日 10時~11時 場所:厚南子育て支援センター 持ち物:ヨガマット(お持ちの方)・タオル(汗ふき用)・飲みもの・動きやすい服装

おはなしのびっ子

日時:2月8日 10時~ 場所:厚真子育て支援センター 内容:絵本・パネルシアター・エプロンシアター

冬のおてしごと ~厚真産表を使ってヒンメリ作り~

日時:2月21日 9時30分~12時30分 場所:申込者に後日お知らせします 主催:教育委員会 指導:自然体験活動指導者えんりつと他

子育て講座「すすく教室」~親子で楽しく料理~

日時:2月23日 10時~11時30分 場所:総合ケアセンターゆくり2階 調理室 指導:栄養士 石村 江里香

Calendar grid for February with dates and activities like '自由開放' or '子育て講座'.

自由開放 9時~11時30分, 13時~14時 子育て相談 14時~16時(火曜・木曜) *事前の連絡をお願いします

厚真子育て支援センター ☎27-2438 京町152 (こども園つみきに併設) 厚南子育て支援センター ☎28-3155 上厚真258-7 (宮の森こども園に併設)

健診・相談

Table for health checkups: 乳児健診. 対象: ①平成29年8月9日~平成29年11月14日生まれのお子さん(生後3カ月~6カ月)と保護者

問い合わせ・予約・受付

町民福祉課 健康推進グループ ☎26-7871 京町165-1(総合ケアセンターゆくり内) (受付時間 9時~11時分、14時~16時30分)

あつまクリニック ☎27-2422 京町15 (受付時間 9時~11時30分、14時~16時30分)

渡邊医院 ☎22-2250 安平町早来大町116-4

予防接種

◎ 日程が決まっている予防接種

Table for BCG and MR mixed vaccines. 二種混合(ジフテリア・破傷風) 対象: 小学6年生 日程: 2月5日(月)・6日(火)

Table for MR mixed vaccine (麻しん・風しん). 対象: ①生後12カ月~24カ月までのお子さん ②平成23年4月2日~平成24年4月1日生まれのお子さん

◎ 予約が必要な予防接種

Table for BCG vaccine. 対象: 生後5カ月~1歳未満 ※ヒブ・肺炎球菌・四種混合の初回3回終了してから接種

◎ 随時受付している予防接種

Table for B型肝炎, Hib, and other vaccines. ①B型肝炎 対象: 生後2カ月~1歳未満 標準的な(初回)27日以上あけて2回

Table for 'おたふくかぜ(任意)' vaccine. 対象: 1歳~3歳未満 ※任意の予防接種ですが町独自の助成により無料

Table for Japanese Encephalitis vaccine. 対象: 3歳~9歳 ※特例で20歳未満まで接種ができます。詳しくは町保健師にお問い合わせください。

Table for Polio vaccine. 対象: 生後3カ月~90カ月未満 ※生ポリオワクチン(2回)および四種混合ワクチンをすでに受けている場合は不要

Table for Waterpox (水ぼうそう) vaccine. 対象: 生後12カ月~36カ月未満 ※すでに罹患済みの方は対象外

日本ハムファイターズ 2018年生まれの新生児に 記念ボールをプレゼント

北海道 150 年となる 2018(平成 30)年に生まれた新生児に、北海道日本ハムファイターズが記念ボールを贈呈します。



右サイド 正面 左サイド

北海道150年記念ボール
北海道150年ロゴマークと大谷翔平投手のサインをデザインした記念ボール

対象

1月1日(月)～12月31日(月)に生まれ、北海道内市区町村の戸籍担当窓口で出生届のあった新生児(道外居住者で道内にて里帰り出産した場合なども対象)

贈呈期間

1月1日(月)～平成31年1月31日(木)
※開庁日のみ

贈呈方法

北海道内市区町村の戸籍担当窓口で、対象となる出生届の提出時に手渡しします。

問い合わせ
町民福祉課 町民生活グループ ☎26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

こども園つみき 宮の森こども園

平成30年度 園児募集

4月から新たに入園を希望する園児を募集します。



認定について

こども園を利用するには、支給認定の申請が必要です。認定区分によって内容や利用できる時間が異なります。

教 育	1号認定 ・満3歳以上 ・教育を希望する場合	教育標準時間認定 教育時間 8時45分～13時
	2号認定 ・満3歳以上 ・「保育の必要な事由」に該当し保育を希望する場合	「保育の必要な事由」に要する時間が1日当たり8時間以上 保育標準時間認定 保育時間 8時～18時
保 育	3号認定 ・生後6カ月以上満3歳未満 ・「保育の必要な事由」に該当し保育を希望する場合	「保育の必要な事由」に要する時間が1日当たり4時間以上8時間まで 保育短時間認定 保育時間 8時30分～16時30分

保育の必要な事由と保育の必要量について

以下の「保育の必要な事由」に保護者全員が該当すると認められる場合に、保育(2号・3号認定)を受けることができます。また、事由により保育の必要量(利用できる時間)が判定されます。

保育の必要な事由	保育標準時間認定	保育短時間認定
①月に48時間以上の就労	○	○
②妊娠中・出産後間もない	○	
③疾病・負傷・障がい等を有している	○	
④同居の親族(長期間入院等を含む)の介護・看護	○	○
⑤震災・風水害・火災その他の災害の復旧	○	
⑥継続的な求職活動・起業の準備		○
⑦就学・職業訓練等	○	○
⑧児童虐待・DV	○	
⑨育児休業中で、すでに保育を利用している子どもがいて継続利用が必要な場合		○

提出書類

- ①認定こども園利用申込書
- ②就労証明書など、保育が必要な事由を証明する書類(2号・3号認定の場合)
- ③アレルギーに関する調査表

※各書類は町民福祉課 子育て支援グループ(総合ケアセンターゆくり内)、各こども園、上厚真支所にあります。また、町ホームページからダウンロードすることもできます。

募集期間

1月9日(火)～2月8日(木)

※園児の面談および入園説明会などは、入園決定後、各こども園で行います。
※平成29年度から継続して入園する場合の提出書類は、各こども園から配布します。

【申し込み・お問い合わせ】
町民福祉課 子育て支援グループ(総合ケアセンターゆくり内) ☎26-7872

2月3日(土)は冬の2大イベント!

会場:こぶしの湯あつま周辺

時間:16時45分～

夢と希望の灯り2018光のページェント 第18回ランタン祭り

ランタン祭り実行委員会では、町民の皆さんや団体などのご支援をいただき「夢と希望の灯り2018光のページェント第18回ランタン祭り」を開催します。多くの皆さんのご来場をお待ちしています。



- ランタン造形展示
- ランタン焼き
- ラーメン早食い競争
- 子ども滑り台
- じゃんけん大会 など

実行委員会からのお願い

ランタンの作製目標を5,000個としています。皆様のご協力をお願いします。

問い合わせ

第18回ランタン祭り実行委員会 ☎29-7711
(厚真町観光協会)

スターフェスタ2018 in あつま 第19回冬の花火大会・「戌」の干支文字焼き

厚真町商工会青年部(金谷 泰央部長)では、「スターフェスタ2018 in あつま」を開催します。皆様のご来場を心からお待ちしています。



- 花火大会(約2,000発)
- 干支文字焼き
- お菓子つかみ取り
- 厄払い豆まき・餅まき
- 樽酒、ココアの提供 など

問い合わせ

厚真町商工会 ☎27-2456

・詳細につきましては、1月下旬の新聞折り込みチラシをご覧ください
・天候などにより、日時が変更になる場合があります。ご了承ください

**パソコン講習を
行っています**

2月は初級者向け1コース（初めてのパソコン）、中級者向け2コース（エクセル2010で作る集計表・ワード3級検定対策）、の計3コースを実施予定です。

講習の日程・受講料など

詳しくは苫小牧地域職業訓練センターまでお問い合わせ下さい。

問い合わせ

苫小牧地域職業訓練センター
☎0144-551-6622
☒ <http://www.tomakomai.ac.jp/>

個別労働紛争解決セミナー

人事労務管理の個別化や雇用形態の変化などに伴い、労働関係についての個々の労働者と事業主との間の紛争（「個別労働紛争」といいます。）が多くなっています。

本セミナーでは、事業主、企業の人事労務担当者を対象に、解雇・退職・雇止め等労働関係の終了に係るトラブルの未然防止、紛争解決への取り組み支援について、数多くの個別労働

労働紛争の解決に携わってこれた北海道紛争調整委員会のあつせん委員による講演のほか、労働関係法令の解説、個別労働紛争に係るADR制度・機関の情報の提供が予定されています。

日時

2月2日（金）13時30分～15時30分

会場

札幌第一合同庁舎2階講堂（札幌市北区北8条西2丁目1-1）

定員／参加費

150人（定員になり次第締め切り）／無料

申し込み

北海道労働局ホームページから本セミナーのリーフレットを印刷し、リーフレット裏面の申込書に必要事項を記入の上、FAXで申込みください。

問い合わせ

北海道労働局雇用環境・均等部指導課（☎011-709-2311 内線3577）
※リーフレット掲載URL
[http://hokkaido-roundoukyoku.jp/site/mlhw.go.jp/news_topics/topics/_120461/_120578.html](http://hokkaido-roundoukyoku.jp/hokkaido-roundoukyoku.jp/site/mlhw.go.jp/news_topics/topics/_120461/_120578.html)（厚生労働省ホームページ）
※土曜・日曜、祝日を除く

トピックスV2017年度「個別労働紛争解決セミナー」のご案内

「めぐるくん」の乗降場所が追加されます

循環福祉バスめぐるくんの乗降場所として1月から次の場所が追加されます。

追加される乗降場所

厚真歯科（本町54-1）

問い合わせ

まちづくり推進課企画調整グループ（☎27-2179）

確定申告会場を開設します

苫小牧税務署では、次のとおり確定申告会場を開設します。申告書の作成には時間がかかりますので、なるべくお早めにお越しください。なお、会場が混雑している場合は、受け付けを早めに終了する場合があります。

確定申告会場

苫小牧市労働福祉センター2階（苫小牧市末広町1丁目15番7号）

開設期間

2月16日（金）～3月15日（木）
※土曜・日曜、祝日を除く

自衛官等募集

☎0144-32-3725
自衛隊札幌地方協力本部 苫小牧出張所
自衛官候補生

○応募資格
平成30年4月1日現在18歳以上27歳未満の男子

○受付期間
年間を通じて行っています

○試験日程
1月27日（土）、28日（日）のいずれか1日

【試験科目】筆記試験（国語、数学、社会、作文、適性検査）、口述試験、身体検査

予備自衛官補（一般）

○応募資格
平成30年4月1日現在15歳以上17歳未満の者

○受付期間
1月9日（火）～4月6日（金）まで（締切日必着）

○試験日程
第1次試験…4月14日（土）～18日（水）のうち1日を指定
【試験科目】筆記試験（国語、数学、理科、社会、英語、作文）、口述試験、適性検査、身体検査

2月15日（木）以前は、確定申告会場を開設していませんので、ご注意ください。

受付時間
9時～16時

必要書類
前年の申告書控え、確定申告に必要な書類、印鑑

問い合わせ
苫小牧税務署（☎0144-32-3165）（代表）
※申告に関するご質問や必要な書類のご確認などは、お電話でも問い合わせることが出来ます。

ほくでん 北海道電力からのお願い

- この冬も引き続き「無理のない範囲での節電」にご協力をお願いいたします。
- 詳しくは、ほくでんホームページをご覧ください

ほくでん節電 検索



厚真町公式SNSアカウント

facebook <フェイスブック>
お知らせやイベント情報を発信しています！
<https://www.facebook.com/atsumatownhokkaido>

Instagram <インスタグラム>
厚真町の愛すべきコトやモノの写真を投稿してください！
<https://www.instagram.com/atsumalover/>

ハガキによる架空請求にご注意ください

「総合消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」と書かれたハガキがご自宅に届く被害が全国的に多発しており、町内においても被害にあったとの相談が寄せられています。

アドバイス

- ①連絡をしない
電話番号などの個人情報を知られる恐れがあるので、絶対に連絡してはいけません。
- ②一切支払わない
一度払ってしまうと、次々と新たな請求が続きます。少額であっても、身に覚えのない請求には応じてはいけません。
- ③名称などに惑わされない
公的機関や大手通販サイト、有名サイト名など勘違いするような名称が多く使われています。
- ④悪質な時は警察に相談する
脅されたり、直接回収にきた場合などは、すぐに警察に連絡してください。
- ⑤裁判所からと思われる文書が届いたときは相談する
裁判制度を悪用した手口が発生しています。正式な裁判所からの通知を無視すると不利な判決となる恐れがあります。裁判所からと思われる文書が届いた場合は、迷わず役場や消費生活センターなどの相談窓口にご相談してください。

相談・問い合わせ

産業経済課 経済グループ ☎27-2486
(厚真町消費者相談窓口)

町税 今月の納期

科目	納期
国民健康保険料 第4期	1月31日(水)

お支払いには、便利な口座振替をご利用ください。

問い合わせ 総務課税務グループ ☎27-2481

2月の運転免許証更新講習の日程

苫小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新講習（優良）の日程をお知らせします。このほかの講習日程（一般、違反、初回）については、下記までお問い合わせください。

10時30分～11時	1日(木)、2日(金)、7日(水)、9日(金) 14日(水)、16日(金)、20日(火)、22日(木) 23日(金)、27日(火)、28日(水)
13時30分～14時	5日(月)、21日(水)
15時30分～16時	15日(木)、26日(月)

問い合わせ
(一社)苫小牧地区交通安全協会 ☎0144-33-1458

**あつま未来箱・インターネットでの
意見等受理状況**

厚真町をより良い町にするため、皆さまのご意見などをお寄せください。今後の町政の参考にさせていただきます。

○平成29年12月受理件数
未来箱2件

【あつま未来箱】

役場本庁舎、総合ケアセンターゆくり、青少年センター、厚南会館、あつまクリニック、桂歯科クリニック、厚真歯科の町内7カ所に設置されています。



あつま未来箱

【電子意見箱】

自宅から簡単に意見を投稿することができます。町公式ホームページに設置されている「お問い合わせ」からご利用ください。

町ホームページ
<http://www.town.atsuma.lg.jp/office>

【電話・ファックス】

まちづくり推進課 企画調整グループ
☎27-3179 FAX 27-2328

編集後記

交通安全・防犯町民集会で、今年は苫小牧警察署管内でオレオレ詐欺の被害が昨年の4倍の16件発生したと話を伺いました。総額8,800万円もの被害があったそうです。とぼけたふりをして「あなたは学校どこを出たんだっけ？」など聞いてみることも対策の1つだそうです！（夢）

まちの
アイドル

NO.418



なかじま せんたろう
中島 千太郎くん



あらや そらのすけ
新谷 空ノ介くん

まちのアイドル
写真募集

3歳以下のお子さんの写真を募集しています。
住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、両親の氏名(ふりがな)、
電話番号を明記の上、まちづくり推進課企画調整グループへ。
メールの場合は kikaku@town.atsuma.lg.jp まで。